

鉄道総研の信頼性と業務遂行の公正性を維持しつつ、研究開発等の活動を行うことにより、社会的責任を果たしていく上での方策として、役職員の規範となる指針「コンプライアンス行動指針」を策定しました。

コンプライアンス行動指針

私たち鉄道総合技術研究所の役職員は、コンプライアンスを推進するため次の指針に基づいて行動し、鉄道システム及び科学技術の発展に貢献します。

- (1) 私たちは、社会の一員として常に高い倫理意識を持って行動します。
- (2) 私たちは、法令・社会的規範を遵守し、公正かつ誠実に行動します。
- (3) 私たちは、研究開発や情報発信の業務を行うにあたり、公益法人の役職員としての使命を自覚し、社会的信用の維持・向上に努めます。
- (4) 私たちは、鉄道総研の規則・規程に従って、適正に業務を遂行します。
- (5) 私たちは、お互いの責任と立場を尊重し、自由活発に意見が交わせる健全な職場風土の維持・向上に努めます。